No.75
2018
11／6

はちおうじ

FAXニュース

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索

中央線特急「新着席サービス」導入に伴う「あずさ回数券廃止」
地域から懸念の声、続々…

「あずさ回数券」廃止に対して山梨県民の間に戸惑いが広がっていると、１１月５ 日付けの山梨日日新聞で報道されています。

記事によると、インターネット環境が無く「えきねっと割引」を受けられないお年寄りからは事実上の値上げであると指摘されている他、東京都内などへの出張で「あずさ回数券」を使っていた企業からは出張費増が懸念され、経費を抑える為に高速バスの利用を検討するなど対応に追われているとの事です。

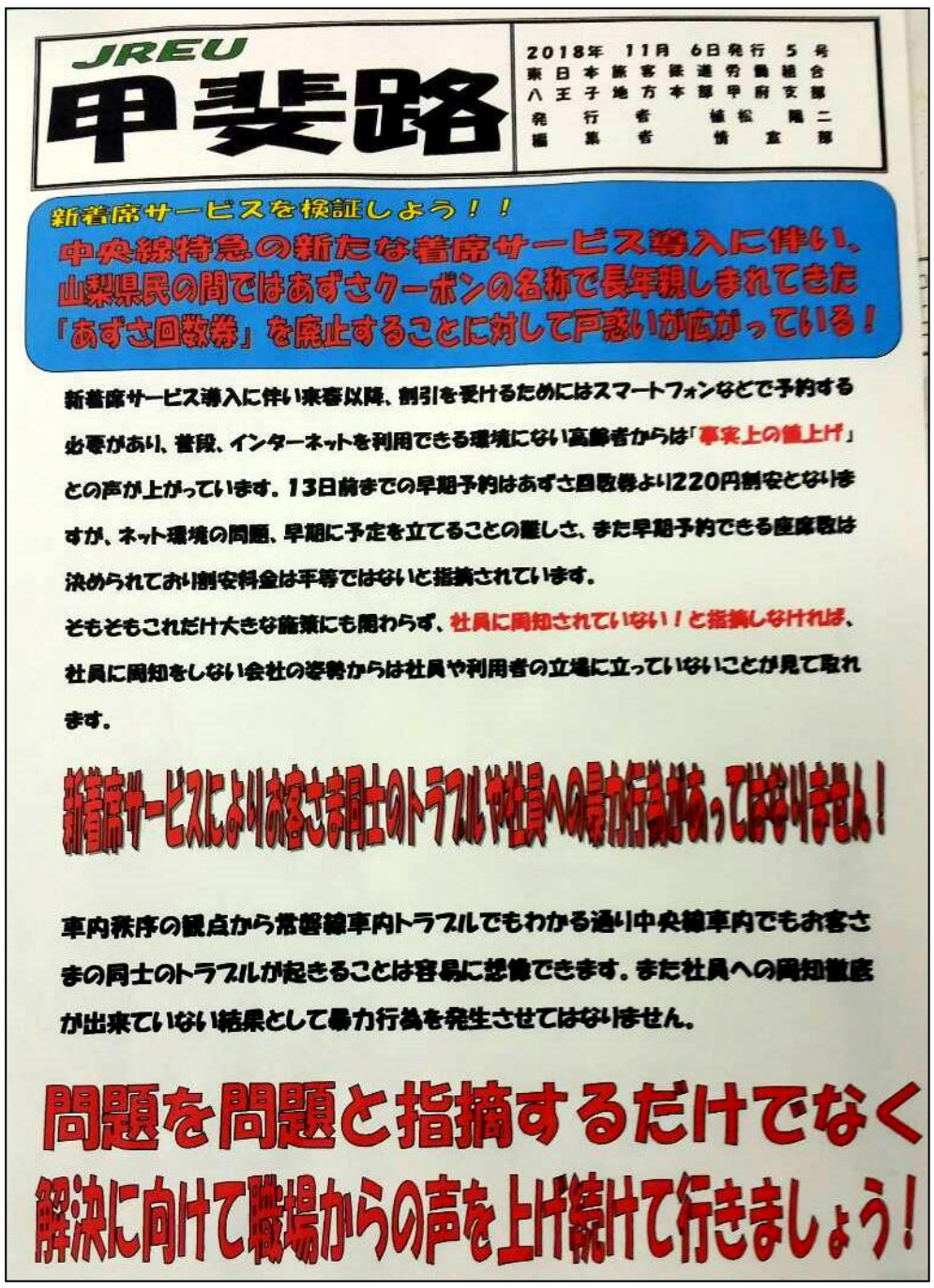
あずさ回数券廃止 新割引

高齢者「事実上の値上げ」

JR東日本が来春、「あずさ回数券」を廃止
惑いが広がっている。来春以降、割引を受ける
必要があり、普段、インターネットを利用でき
上げだ」と指摘。回数券並みの料金で乗車する
らないが、「2週間先の予定まで決まっていな
る社員に回数券を支給している県内企業も少な
ねない」と対応の検討を始めた。

県内 企業

「携帯電話は持っていない。一切利用できない」と
自宅もインターネットを利用
できる環境になっていない。
（ネットで予約する）新制度
年に数回 あずさ回
用している北杜市小



JREU
甲斐路

2018年 11月 6日発行 5号
東日本旅客鉄道労働組合
八王子地方本部甲府支部
発行者 植松 龍二
編集者 情宣部

新着席サービスを検証しよう！！

中央線特急の新たな着席サービス導入に伴い、山梨県民の間ではあずさクーポンの名称で長年親しまれてきた「あずさ回数券」を廃止することに対して戸惑いが広がっている！

新着席サービス導入に伴い来春以降、割引を受けるためにはスマートフォンなどで予約する必要があり、普段、インターネットを利用できる環境にない高齢者からは「事実上の値上げ」との声が上がっています。13日前までの早期予約はあずさ回数券より220円割安となりますが、ネット環境の問題、早期に予定を立てることの難しさ、また早期予約できる座席数は決められており割安料金は平等ではないと指摘されています。

そもそもこれだけ大きな施策にも関わらず、社員に周知されていない！と指摘しなければ、社員に周知をしない会社の姿勢からは社員や利用者の立場に立っていないことが見て取れます。

新着席サービスによりお客さま同士のトラブルや社員への暴力行為があってはなりません！

車内秩序の観点から常磐線車内トラブルでもわかる通り中央線車内でもお客さまの同士のトラブルが起きることは容易に想像できます。また社員への周知徹底が出来ていない結果として暴力行為を発生させてはなりません。

問題を問題と指摘するだけでなく
解決に向けて職場からの声を上げ続けて行きましょう！

TICKET TO TOMORROW
～未来のキップを、すべてのひとに。～

このコミュニケーションスローガンって高齢者・企業は含まれないのか？